

大山の山岳環境保全のための 協力金にご協力ください



大山を
登山される方へ
お願い

- 国立公園・大山では、トイレの維持管理や外来植物の侵入等の課題があります。
- 大山の保全と持続可能な利用の充実のため、必要な費用の一部を登山者に負担いただく仕組み（入山料等）を検討する目的で、このたび、**任意の協力金を募る社会実験**を実施します。
- いただいた協力金は、トイレの維持管理をはじめとする大山の環境保全に活用させていただきます。皆様のご理解をよろしくお願い申し上げます。

8-9月 トイレチップ調査

【実施場所】大山山頂（仮設トイレ横）

実施期間 令和元年 **8/24**（土）・**25**（日）・
（予定） **31**（土）・**9/1**（日）・**7**（土）・
8（日）・**14**（土）・**15**（日）・
16（月・祝）・**21**（土）

実施時間 AM9：00 - PM3：00頃

受付方法 係員による收受

金額 指定はございません
※ご協力頂ける範囲でお支払い頂ければ幸いです。

使途 トイレ維持管理 等

10月 入山協力金調査

【実施場所】夏山登山口（阿弥陀堂横）

実施期間 令和元年 **10/12**（土）・**13**（日）・
（予定） **14**（月・祝）・**19**（土）・**20**（日）・
26（土）・**27**（日）・**11/2**（土）

実施時間 AM7：00 - PM5：00頃

受付方法 係員による收受

金額 指定はございません
※ご協力頂ける範囲でお支払い頂ければ幸いです。

使途 トイレ維持管理・登山道補修・植生保護 等

9月 アンケート調査 【実施場所】博労座 第1・第2駐車場

実施期間 令和元年9/22(日)・23(月)・28(土)

実施時間 AM8：30-PM5：00頃

※当期間の調査では、協力金の收受は行いません。

注意事項 天候その他の理由により、社会実験の実施日程が変更になる場合があります。

使い道の例

トイレの維持管理



(山頂避難小屋でのトイレ待ちの登山者の列)

- 夏山登山道は登山入口、山頂避難小屋以外にトイレがなく、山中に糞便が放置される問題が発生
- 山頂の水洗トイレの維持管理に多額の経費が必要

↓

収受金を活用して、携帯トイレブースの設置、携帯トイレの販売、使用済みトイレの回収・処理を実施

植生の保護



(山中付近の植生復元のための活動 (こも伏せ))

- 登山者の踏み付けにより衰退した植生を回復させるための継続的な取組が必要
- 外来植物が侵入しており、除去が必要

↓

収受金を活用して、保全の取組を一層充実させ、大山の自然を後世に引き継ぐ

いただいた協力金の具体的な使い道は、アンケートでいただいた皆様の声を踏まえて決めさせていただきます！

社会実験とは？

- 地域の自然資源を持続可能な形で利用していくために、その保全のために必要な費用の一部を観光客や登山者（受益者）に負担いただく仕組みは、国内外で導入されています（国内では富士山や屋久島など）。
- 今回の社会実験は、大山において受益者負担による仕組みを導入することが適切かどうか、適当な場合にはどのような仕組みとすべきかを検証する目的で、環境省、鳥取県及び大山町の共同で実施するものです。
- 社会実験の結果はホームページ等で公表します。
- 大山において受益者負担の仕組みを実際に導入するかどうかについては、地域の関係機関・団体とともに、社会実験の結果を踏まえて検討していくことにしています。